

気仙沼・南三陸OTブロック会 報告

日時：2014年6月20日（金） 19:00～21:15

場所：気仙沼市立病院 リハビリテーション室

参加者：OT 13名 PT 1名 計14名

内容：「リンパ浮腫ってなあに？」

講師：気仙沼市立病院 作業療法士 リンパ浮腫セラピスト

小野寺 聡美 氏

今年度、第2回目の気仙沼・南三陸ブロック会を6月20日に開催しました。今回は「リンパ浮腫ってなあに？」と題して、作業療法士でもありリンパ浮腫セラピストでもある気仙沼市立病院の小野寺氏に、講義とドレナージの一部実技を教えていただきました。

私達にもみられることのある浮腫ですが、様々な種類があることや診断基準が設けられている事を知り、更に浮腫はリンパ系の性質状、揉まずに「優しく擦る！！」「絶対に揉んじゃダメ！！」ということで、セルフケアでのマッサージの際にも揉まずに擦る事を心掛けなくてはいけないと教えていただきました。また、高齢者の浮腫を促進させる因子の1つに“皮膚の伸張性（柔軟性）の低下”があり、助長させないためにも“保湿”が重要だと学びました。

実技では、擦り方・手（手首）の使い方を参加者一人一人に指導していただき、バンテージ療法の一部も見学させていただきました。「力が入りすぎてしまう」「左右の手で同じように柔らかく動かせない」「（術者の）手が乾燥していて相手の皮膚に密着しない」などといった感想が聞かれ、沢山の質問も出ましたが時間の都合上あえなく閉会となってしまいました。

「リンパ浮腫でお困りの方が周りにいましたら、ぜひ市立病院の受診をすすめてください。」とのことでした。

皆様のご参加、ありがとうございました。